

第38回 経営協議会議事要旨

日時 平成24年11月27日(火) 13時30分～15時10分

場所 大学本部5階 第2会議室

出席者 長尾委員(学長)、有馬委員(理事)、板野委員(理事)、大平委員(理事)、高木委員(理事)、天野委員、末松委員、竹崎委員、田中委員、常盤委員

欠席者 清水委員、天雲委員

陪席者 上杉副学長、阪本副学長、平下副学長、阿部副学長、千田医学部附属病院長、小川監事

1. 審議事項

(1) 教員所属組織(学系体制)の整備について

上杉副学長から、審議資料1及び参考資料1～2に基づき、教員所属組織(学系体制)の整備について説明があり、審議の結果、原案を了承し、今後、軽微な修正等を行う場合の取扱いについては、学長に一任することとした。

また、学外委員から、教員の選考等における責任の所在の明確化、ポイント制導入に伴う教員人事との関連性などについて意見があった。

(2) 国立大学法人香川大学職員就業規則等の一部改正について

高木理事から、審議資料2に基づき、国家公務員退職手当法等の改正等に伴い、国立大学法人香川大学職員就業規則等を一部改正することについて説明があり、審議の結果、原案を了承し、今後、軽微な修正等を行う場合の取扱いについては、学長に一任することとした。

(3) 工学部未取得用地にかかる取扱いについて

阿部副学長から、審議資料3に基づき、工学部未取得用地にかかる取扱いについて説明があり、審議の結果、原案を了承し、今後、軽微な修正等を行う場合の取扱いについては、学長に一任することとした。

また、学外委員から、工学部設立時における用地取得等に係る経緯について発言があった。

2. 報告事項

(1) 平成23年度に係る業務の実績に関する評価結果について

大平理事から、報告資料1-1～1-3に基づき、11月7日付けで国立大学法人評価委員会から通知のあった平成23年度に係る業務の実績に関する評価結果の概要について報告があった。

(2) 国立大学のミッションの再定義(資料・データ提出)について

大平理事から、報告資料2及び参考資料に基づき、文部科学省が示した「大学改革実行プラン」を具体化するための「国立大学のミッションの再定義」に係る教員養成、医学、工学の専門分野の資料等を提出した旨報告があった。

また、学外委員から、文部科学省のヒアリングについて、本学としての大学の機能強化の観点、教育学部については、本学がこれまで香川県下で果たしてきた学部の機能や特色などを踏まえた議論を進めるべきとの意見があった。

3. その他報告事項

(1) 平成23事業年度財務諸表の承認について

阿部副学長から、資料1に基づき、文部科学大臣あてに提出していた平成23事業年度財務

諸表について、9月26日付けで承認されたこと、及び「平成23事業年度香川大学の財務と経営」を作成した旨報告があった。

4. 大学を取り巻く最近の情勢について

(1) 東四国における教員養成改革の推進について

長尾学長及び有馬理事から、資料2に基づき、東四国における教員養成改革の推進について報告があった。

また、学外委員から、今後の地域における教員養成学部のあり方や、改革に向けての具体的な教育連携の進め方などについて意見があった。

(2) 法科大学院について

長尾学長及び高木理事から、資料3に基づき、法科大学院をめぐる現状及び本学の状況について報告があった。

また、学外委員から、公的支援の見直しの動向、法科大学院をめぐる現状を踏まえた今後のあり方などについて意見があった。